

令和5年第4回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

令和5年第4回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
1 2 月 1 3 日	1	鈴 木 隆	無 所 属
	2	佐 藤 弘 信	無 所 属
	3	野 崎 喜 彦	無 所 属
	4	岡 部 淳 一	日 本 共 産 党
	5	藁 谷 直 吉	無 所 属
	6	松 崎 法 通	無 所 属
	7	常 盤 浩 章	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	1 番 鈴木 隆	1. 道の駅拡張に向けた進捗状況について (町 長)	<p>(1) 契約後の拡張に向けた工程はどのように進めるのか。</p> <p>(2) 近隣自治体や広域内自治体で道の駅新設が報道されているが認識は。</p> <p>(3) 基本設計を行う前に町民や有識者を含めた検討委員会を立ち上げるべきと思うが、どのような考えか。</p> <p>(4) 先般、産業建設常任委員会研修で視察した岐阜県郡上市の「道の駅明宝」では第3セクター会社が受託運営しており、各行政区が「株主」という地域一体化を目指した経営形態でありました。省みてわが町の「道の駅」の経営形態は組織内容を含めて見直しはあるか。</p>
		2. 公共交通最適化業務の進捗状況について (町 長)	<p>(1) 福祉バス、へき地バスを小型化して実証運行した結果と検証はどのような状況か。</p> <p>(2) 主要となる路線は隣接自治体と協議しなければ成り立たないと思われるがどのような考えか。</p> <p>(3) 運行体系を確定する前に基本方針が確立された後、行政区ごとの説明会、懇談会が必要と思われるが予定は。</p> <p>(4) 研修先の白川町では運行管理を民間事業者に業務委託している状況であったが、わが町の方針は。</p> <p>(5) 公共交通最適化業務はいつまでに完遂し開始する考えか。</p>
		3. 空き家対策について (町 長)	<p>(1) 現在の人口減少率で推計すると将来、どのくらい空き家になってしまうと考えられるか。</p> <p>(2) 一般的に町が不動産の賃貸、売買の仲介業務は行わないと考えられる。白川町では「一般社団法人移住交流サポートセンター」を設立して独立した組織として主体的に事業運営、展開していることが確認された。同じ中山間地域のわが町としての方向性は。</p> <p>(3) 空き家をリノベーションした体験型宿泊施設、いわゆる「お試し移住体験」を多くの自治体が全国で展開されている状況であるが、わが町の考えは。</p> <p>(4) 空き家対策は時系列的に目標設定することが重要であると考えられる。現在、いつまでに何を行うという予定は。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
2	6 番 佐藤 弘信	1. 令和6年度の主要事業と財源の確保について (町 長)	<p>(1) 新年度の予算編成に対する基本方針は何か。</p> <p>(2) 第7次振興計画では、5つの基本計画があるが、特に取り組む分野は何か。</p> <p>(3) 道の駅の用地の確保はどうなったか。また、今後の進め方はどうなるのか。</p> <p>(4) 農業・林業の振興及び継続事業をどのように進めていくのか。</p> <p>(5) 新年度の特筆すべき重要施策は何か。</p> <p>(6) 町民の要望をくみ上げて、どのように施策に反映していくのか。</p> <p>(7) 財源の確保にはどのような見通し、努力を行うのか。また、債務の返済計画は。</p>
3	4 番 野崎 喜彦	1. 「道の駅ふるどの」の拡張計画の今後について (町 長)	<p>(1) 本契約の締結、土地の造成計画、そして基本構想などの工程については、いつ提示されるお考えですか。</p> <p>(2) 取得する用地は、農業振興地域整備法（農振法）の適用になる農地であると思慮するが、農振除外と農地転用の手続きはどの段階にあるのか。</p> <p>(3) 当該土地の利用については都市計画法に基づく開発許可が必要であると思慮するが、いつの段階で認可を受ける必要があるのか。またその予定は。</p> <p>(4) 土地の取得の方法として、農振法に係る除外、農地転用も行われず、また事業認定も受けないことから、土地収用法（租税特別措置法）に基づく税の譲渡所得の特別控除がありません。これによって町の負担となる所得税、住民税、国保税、介護保険料等の総額をお示してください。</p> <p>(5) この「道の駅ふるどの」の土地の取得と造成、施設の建設等に至る財源は何をもって充てるお考えですか。</p>
		2. 町の活性化対策への重要施策について問う (町 長)	<p>(1) 移住・定住策の更なる推進に向け、次年度の取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 地域公共交通システムをどう構築される考えか。</p> <p>(3) 空き家対策の専門部署の立ち上げの考えはありますか。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
4	9 番 岡部 淳一	1. 視察研修地の施策 内容とわが町の取 り組み方 (町 長)	<p>(1) 岐阜県白川町の移住定住は、空き家調査、空き家バンク設立、サポートセンター設立とおおむね5年で体制を整え、現在に至っています。要は役場内の考え方と取り組み方を着実に実施した結果によるものであり、いずれの自治体においてもおおむね同じ方向性ではないかと思いますが、わが町における具体的実施体制はどのような状況で進んでいますか。</p> <p>(2) 白川町のコミュニティバス運行(デマンドバス)は、路線バスの一部撤退の中で取り組まれたものですが、その取り組みは目を見張る早さで対応されたものです。2016年の問題発生後2018年にデマンドバスを走らせ、その年から町営有償旅客運行に乗り出しています。困難もありながら常に改善策を講じ公共交通システムが実施されていました。</p> <p>そこで伺います。わが町においてはいつまでを目途に具体的システム構築・実施の運びとなりますか。</p> <p>(3) 岐阜県郡上市の「道の駅明宝」を視察しましたが、隣接市町村状況と通路環境の違いもあり、利用状況と経営内容はわが町の道の駅とは比較のできないものでした。その中で強く感じたのは、8店のテナントブースの盛況状態でした。</p> <p>そこで伺います。道の駅拡張に伴う内容等の検討委員会設置は、いつになる見通しですか。</p>
		2. 町の進むべき将来 にどう向き合うの か (町 長)	<p>(1) 今後、町はどのように変貌すると見えていますか。</p> <p>(2) 変わっていく、変わらざるを得ない町の現状にどう立ち向かいますか。</p> <p>(3) 現在の振興計画で対応できると思いますか。</p> <p>(4) 町長としての任期中に取り組みべき課題は何ですか。</p> <p>(5) 高校生等の通学費の助成、奨学金の減免一部支給、免許返納者支援、高齢者補聴器購入助成、一般住宅リフォーム支援などで実施しようとしているものはありますか。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
5	5 番 藁谷 直吉	1. 支障木対策と耕作放棄農地について (町 長)	<p>(1) 町は、支障木や公道上まで伸びてきた雑草を除去していますが、毎年間何件くらいあり、距離にて何キロ、面積はどのくらいか。また、費用はいくらか。</p> <p>(2) 倒木や日陰の影響により路面凍結し、交通障害になった場合には、町はどんな対応をしているのか。</p> <p>(3) 公道脇の樹木が伐採された場合、公道から5メートル以上後退して植林するように推奨する考えは。</p> <p>(4) 町道沿いに針葉樹を植林しない、景観を明るくするために景観条例を制定する考えは。</p> <p>(5) 耕作放棄地の雑草が、公道上に伸びてきた時にはどんな対応をしているのか。</p> <p>(6) 町内の耕作放棄地などに、太陽光発電施設設置、土砂や廃棄物などが搬入された場合に、町どんな対応をしているのか。</p>
6	3 番 松崎 法通	1. 行政業務のデジタル化について (町 長)	<p>(1) 庁舎内のオンライン化は、どのくらい進んでいるのか。</p> <p>(2) 令和5年3月31日現在、マイナンバーカード取得者数は何名ですか。</p> <p>(3) 住民による各種の行政手続きの簡素化をどのように考えているのか。</p> <p>(4) 書籍の電子化、ペーパーレス化はいつ頃からと考えているのか。</p> <p>(5) 職員一人当たりの業務量が増加する中、行政サービスの利便性の向上をどのように考えているのか。</p> <p>(6) デジタル人材の確保、職員の研修などにおける人材育成を考えているのか。</p>
7	2 番 常盤 浩章	1. 来年度に向けての財政運営について (町 長)	<p>(1) 来年度の一般会計予算の見込額について伺います。</p> <p>(2) 同じく来年度の特別会計予算の見込額について伺います。</p> <p>(3) 来年度の歳入見込について。</p> <p>(4) 来年度の歳出見込について。</p>